

# まちなか・



長野県でITやってみませんか？

# おためしラボ



長野県で  
IT？

IT立地  
ノーマークの  
(多分)

長野県が

ほんの少し  
本気出します



考えたこと、  
なかったわね

本格的な移住や拠点設置のその前に、とりあえず、長野県に「おためし」で住んで、仕事してみませんか？  
最長6か月、「オフィス」と「住居」を提供します！

## まちなか・おためしラボ

長野県では、県内でITを活用して事業を行う方を求めています。  
地方に拠点を設けたいIT企業の方、地方に暮らしてIT事業をやりたい方、  
(でも、「いきなりは・・・」と躊躇している方)  
**とりあえず**、長野県に「おためし」で住んで、仕事してみませんか？  
最長6か月、「オフィス」と「住居」を提供します！  
(長野に「いずっぱり」でなくても、行ったり来たりでも構いません。)

### 実施場所

門前  
リノベ

真田  
幸村

スノー  
スポーツ

長野市 上田市 飯山市

【東京から 83分】 【東京から 81分】 【東京から 101分】



\* 時間は新幹線利用の東京～各駅間の最短時間

### 実施期間

2015年  
9月から最長6か月

2016年3月中旬まで。  
遅くとも11月末までには  
開始していただきます。  
(最短実施期間3か月)

### 対象

- ・長野県内でITを活用した事業を行いたい方
- ・地方でIT系の仕事をやろうと考えている方
- ・地方への拠点設置を検討しているIT企業の方

20歳～  
概ね40歳

IT系の創業希望者、ゲーム・アプリ・システム開発者、  
web・映像のクリエイター・デザイナー・・・  
フリーランス、スピンアウト・社内ベンチャー立上げ希望  
者、地方ブランチ設置希望企業等々 歓迎！

### 募集数

5組

1組3名まで。  
2人組、3人組歓迎！

### 主な支援

#### ●住居の提供

県有施設(旧職員宿舎など)を、原則無料で貸与します。(光熱水費、駐車場等は自己負担)  
\* 主に一戸建ての古い住宅ですが、コワーキングスペースに徒歩で通えます(一部除く)。  
\* 複数人でご参加の場合、ルームシェアをご利用ください。  
\* 物件によっては有償になる場合があります。

#### ●オフィスの提供

コワーキングスペースをご提供します。(最長6か月分の月額利用料を補助)

#### ●引っ越し代や、仕事で東京等へ行く交通費等を補助します。

・補助金の総額は1人あたり30万円を上限とします(1組3人の場合、上限90万円)。  
ただし、全体の参加数が一定数(13人)以上の場合、1人あたりの上限を24万円とします。  
・補助金の対象となる支出は限定されます。

1人あたり  
最大  
30万円  
補助！

### 申込み

事業計画書や参加者の経歴書をご提出いただきます。  
詳細は、専用サイトをご覧ください。 <http://otameshilab.naganoblog.jp/>  
\*書類選考及び面談により対象者を決定します。



- |        |  |        |    |
|--------|--|--------|----|
| ・受付期間  | 6月1日(月)～7月21日(火)(必着)                       | おためしラボ | 検索 |
| ・見学ツアー | 受付期間中、ご希望により随時開催                           |        |    |
| ・説明会   | 6月27日(土) 17:30～20:00 @銀座NAGANO(銀座5丁目) 満員御礼 |        |    |
|        | 7月6日(月) 18:30～20:00 @銀座NAGANO              |        |    |
| ・面談    | 8月1日(土) 午後(1組20分程度) @銀座NAGANO              |        |    |

「おためしナガノ」(旧「まちなか・おためしラボ」)  
プロモーションビデオ 「Tapit 編」 インタビューコメント

創業・サービス産業振興室

株式会社 Tapit (タピット)  
代表取締役 西川 真央さん



やっている仕事柄、東京にいる必要がフェーズ（局面）的になかったということもあった。

環境としては、すごく静かで集中して仕事をするという観点ではよかった。

家を出たときや歩いているとき、自然がぱっと目に映って山が見えるとか、人が少ないので、せわしなさがなかったり、ゆったりした感じなどがいい面。

近所に温泉があり、そこにたまに行くのも楽しい。

セールス 足立 直之さん



田舎暮らしが長いこともあり、東京のように人が沢山いるところが得意ではなかった。

いずれ将来的にどこか人があまりいない所に住んで仕事がしたいと思っていた。

僕らがやっている仕事はネットが繋がればどこでもできる。

そういう世界になることで、東京に人がいるだけでなく、いろんなところに面白いことをやっている人がいるという世界になればいいなとも思っていた。

そんなことが本当にできるのか、という実験を含めて長野に来て仕事を始めた。

東京にいた頃と大きく変わるところもなく、基本的には快適に仕事を出来ている。

最初に来た頃は、人間関係も全然なく、一人で寂しくご飯を食べていたが、最近はクリークス（コワーキングスペース）を中心に友達もできて、週に1回は飲み会をやっている感じで、人間関係が増えていくのが面白い。

エンジニア 田中 稔之さん



元々出張が多く、東京にずっといるというものでもなかった。どこで仕事をしてもいいんだったら、一度地方で仕事にチャレンジしてみてもいいかな、と。

交通の便がとても良くて、東京まで1時間半で新幹線で行けるし、お客さんのいる名古屋などにも特急で1本で行ける。そういうところがとても魅力に感じて応募しようと思った。

起業当初、自分たちのビジネスモデルを固めていくフェーズでは、沢山の人の人に出会って、沢山のきっかけを作っていくことがすごい大事ではあったが、今、ある程度ビジネスモデルが固まって、エンジニアなので、何か開発しなければならないものがあるというときに、落ち着いて集中して開発が出来る環境があるというのは、仕事の面ではいいな、と思っている。

プライベートでは、歩いて何でも揃うというのがいいな、というのと、後は相性だと思うが、街並みもすごくきれいで、自然もあって、出張などで行く他の地方都市と比べても、すごく住みやすいし、帰ってきたときに、ああ帰ってきたなと思えるのはすごくいいなと思っている。